Predictive factors associated with the period of time before initiation of hemodialysis in CKD stages 4 and 5

メタデータ	言語: English
	出版者:
	公開日: 2013-03-20
	キーワード (Ja):
	キーワード (En):
	作成者: 古川, 雅子
	メールアドレス:
	所属:
URL	https://jair.repo.nii.ac.jp/records/2001379

順天堂大学　博士(医学)
氏名　古川　雅子
論文題名　Predictive factors associated with the period of time before initiation of hemodialysis in CKD stages 4 and 5
(慢性腎臓病ステージ 4・5 期患者における透析導入時期の予測因子の検討)

論文内容の要旨

目的：慢性腎臓病患者の大多数は，透析導入時点で，すでに重篤な心・血管疾患を発症していることから，慢性腎臓病の早期から心・血管の障害が始まっていると考えられる。また，心疾患は慢性腎臓病の増悪因子でもあると報告されている。したがって，慢性腎臓病患者における定期的な心臓超音波検査での心臓機能の評価は，重要性を増してきている。今回，慢性腎臓病患者における心臓超音波所見と透析導入時期との関係を検討した。
対象および方法：対象は，順天堂大学医学部附属順天堂医院に通院している患者のうち心臓超音波検査施行時より透析導入までの経過を追えた慢性腎臓病 4･5 期患者の 140 名（男性 95 名，女性 45 名）である。対象患者を糖尿病群（69 名），非糖尿病群（71 名）に分け，超音波所見より計測した各種パラメータと超音波施行時から透析導入までの期間（月数）との相関を調査した。
結果：非糖尿病群における透析導入までの期間は，年齢（p＝0.0196），収縮期血圧（p＝0.0003），血清アルブミン（p＜0.0001），上行大動脈径（AOD）（p＝0.0089），左房容積指数（p＝0.0005），左室心筋重量（p＝0.0187）との間に有意な相関がみられた。糖尿病群における透析導入までの期間は，血清アルブミン（p＝0.03），左房容積指数（p＝0.0087）との間に有意な相関がみられた。全対象例（非糖尿病群＋糖尿病群）における透析導入までの期間は，収縮期血圧（p＝0.0069），血清アルブミン（p＜0.0001），上行大動脈径（p＝0.044），左房容積指数（p＜0.0001），左室収縮末期径（p＝0.0414），左室心筋重量（p＝0.0140）との間に有意な相関がみられた。非糖尿病群では，左房容積指数・収縮期血圧の高値は，透析導入までの期間の独立した規定因子であった。また，糖尿病群では，血清アルブミン低値は，透析導入までの期間の独立した規定因子であった。全症例では，左房容積指数・収縮期血圧の高値と血清アルブミンの低値は，透析導入までの期間の独立した規定因子であった。
結論：慢性腎臓病 4・5 期における心臓超音波所見では，透析導入までの期間を推測する因子として，左房容積指数が有用であると考えられた。